

〈英語字幕版〉

アニメ、ジュノーの上映会

文部科学省 選定  
少年向き・青年向き・成人向き  
日本赤十字社 推薦

# Dr. Junod ジュノー

国を越え、人種を超えて、無償の愛に生きた  
スイス人医師「マルセル・ジュノー博士」の  
生涯がアニメーションに!!

© "Junod" Animation Production Committee LLP



2012年5月4日 金曜日 18時30分より20時00分  
(開演18時00分)

ジュネーブ大学 Uni-Mail 講堂, MR 080  
102, bd Carl-Vogt 1204 Genève Tél. 022 705 81 11

入場無料 席に限りがありますのでご予約をお勧めします。  
上映会事務局 filmjunod@yahoo.com 022 731 26 74

## あらすじ 二人の少女が見た、一人の医師の物語

修学旅行で広島平和記念公園を訪れた中学生の美衣と優子。公園の片隅にポツンと立つ“マルセル ジュノー博士”と刻まれた顕彰碑を見つけます。“だれ? 何をした人なの?”と突然二人は不思議な光に包まれ、意識だけが時空を越え70年以上前のヨーロッパへ。

1935年フランス、ミュルーズの病院で働いていた青年医師ジュノーは赤十字国際委員会の派遣員としてエチオピアへ。

戦争という悲惨な現実を目の当たりにしますが、不屈の精神で、戦火に苦しむ人々に惜しむことなく愛の手を差し伸べていきます。エチオピアからスペインへ、そして第二次世界大戦下のヨーロッパ全土へと捕虜の待遇改善と交換、また手紙のやり取り支援物資輸送路の確保など。ジュノーは人道的な立場から弱者の心を支えています。

1945年、赤十字の駐日首席代表に任命されたジュノーは原爆投下直後の広島の惨状に驚きます。救援を訴えるジュノーに動かされたGHQは広島へ15トンの医療物資の供与を決定。博士自らも治療に心血をそそぎます。

主催

日本、スイス協会ロマンド支部  
広島、長崎、チェルノブイリ友の会

後援

在ジュネーブ出張駐在官事務所  
JCCG Japan Club of Geneva

協力

日本赤十字社